

明るい社会づくり推進 実践体験文の入賞作品

東三河地区協議会

豊橋善意銀行賞

私の母は、高齢者施設で働いています。そこで一日福祉体験をさせてもらいました。

そこで、体験させてもらったことは、食事の配膳や車いすの操作の仕方などいろいろなることを学ばせてもらいました。

まず一つ目の食事の配膳ではディサービスという施設で体験させてもらいました。私はまずこの施設に行った時にびっ

とき、そのおばあちゃん最初は怖かったんだろうは笑顔で「ありがとね。」と言ってくれました。私は心がうれしくなりました。こうやって職員の人たちは心がほっこりする気持ちをもたらしているんだと思いました。

次に車いすの操作の仕方方を教えてもらいました。

福祉の体験を通して 学んだこと

田原中山小学校6年 河合 妃莉

た。私はこの体験の前に学校で車いす体験をしました。その時は車いすに乗ることを、車いすをお

た。私はこの体験の前に学校で車いす体験をしました。その時は車いすに乗ることを、車いすをお

すをおす体験をしました。初めは、すごく緊張

に、「怖い。」と思つていました。車いすに乗つて

に、「怖い。」と思つていました。車いすに乗つて

に、「怖い。」と思つていました。車いすに乗つて

着たりぬいだりする体験などをしました。くつ下

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

があります。それは、健

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

常者がどれだけ幸せかという事です。私のよう

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ

が自由に使えない方の大変さを知ることができ